

例会 NO 105

No 3- 21 1992.12. 9 発行



1992~1993RIテーマ

まことの幸福は
人助けから

RI会長 クリフ・ダクターマン

Tokyo
Tama
Green
Rotary Club

Weekly Report

国際ロータリー第2750地区 東京多摩グリーンロータリークラブ

1992~1993年度クラブ目標 “地域を見つめよう……地域にロータリーの輪を……”

~~~~第105回例会報告(12/2)~~~~

司会 SAA 若林 滋和



☆点 鐘

☆国歌斉唱

☆ロータリーソング

「我等の生業」

リガラー SAA 村上 久

☆お客様紹介

会長 赤尾 恭雄

石井 則孝様(東京都埋蔵文化センター
調査研究部長)



会長 赤尾 恭雄

善運動」(セーフティライフ運動)

2. 中期計画(1992~93年度着手、普及度
を考慮して継続)

「災害時における非健常者優先救出マー
ク」(イエローマーク)

具体的活動計画の立案については社会奉
仕委員会で検討の上、全員参加により実
施する方向で取り進めたい。

☆幹事報告

幹事 遠藤 二郎

*例会等の変更

武蔵府中RC

1/ 1 → 休会

1/ 8 → 会員

家族親睦新年会

1/15 → 休会

2/ 5 → エバールズ

(12:30~13:30)



☆会務報告

会長 赤尾 恭雄

*11/27 「意義ある業
績賞」選考委員会小
倉委員長宛、下記概
要をもって申請を提
出いたしました。

1. 短期計画(1992
~93年度完結)

「公共施設における

非健常者利用上の障害箇所調査及びその改



☆委員会報告

★出席委員会

出席委員長 宮本 誠

〔出席報告〕

	総数	出席	MU	欠席	出席率
本日 報告	45	37	0	8	82.22%
前回 訂正	45	39	5	1	97.78%

〔先週のメイクアップ〕

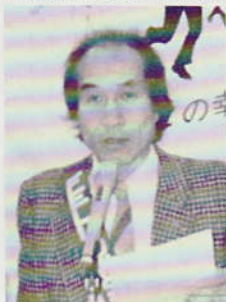
松原 健、中山順一郎、大熊 将夫、

高野 範城、田中 実

〔欠席届者〕 猪股 末男、風間 茂穂、
内藤 実、大熊 将夫、城倉 正博、
高野 範城

〔欠席者〕 戸田 昭寿、横倉 恒雄

* なお11月の平均出席率は、92.06%です。



★親睦委員会 親睦委員 奥田 文夫

ニコニコBOX

高村 弘 新入会です。11/14 孫6名の七五三祝なので。

遠藤 二郎 石井 則孝様ようこそ。卓話を楽しみにしています。

佐伯 和廣 石井様ようこそ。

伊神 稔 お客様ようこそ。

宮本 誠 11月の出席率が90%以上を確保出来ました。うれしいですね。

海野 栄一 昨日電車で親クラブの中村洋一さんにバッタリお会いしました。地区副幹事として超御多忙とのこと。本当に御苦労様です。

奥田 文夫 先週はお祝を有難うございました。

村上 久 なにもないけれど。

赤尾 恭雄 今年も師走になりました。私も走りますので宜しく。

田中 実 戦友会思い出記念の印刷が終了して。

森田 舞子 今朝久しぶりに小学校の同級生からTELもらい、不景気だねと話しました。もちろん男性です。

今井 正司 みなさん、おかげをひかないように、今年のかぜはひどいです。

杉田 誠 もうかりました。

以上合計 34,000円

★社会奉仕委員会 委員長 吉尾警太郎

昨日新宿で地区の社会奉仕委員会がありました。新南RCがボランティアとして、トリートリーの中学校に資源の節約を20%しようという資料を印刷費20万円で作成しました。又都心部のRCでエイズキャンペーンをしているとのこと。



★米山奨学金事業委員会

委員長 橋本 幸夫

米山奨学金の寄付についてお願い申し上げます。この事業は来日している奨学生に奨学金を授与し、この事業に協力して下さる人の寄付金です。種類は普通寄付金としてクラブ1名で1,000円、米山功労者として30万円、又米山準功労者として年3万円を毎年寄付し、15万円になりますと準米山ファンドフェローとして表彰されます。30万円が目標です。

当クラブでは米山功労者3名、準米山功労者9名が目標ですので宜しく御願い申し上げます。

★ロータリー財団委員会

委員長 小坂 一郎

まず今年のロータリークラブのテーマをみて下さい。

“まことの幸福は人助けから”

(RI会クリフ・

ダクターマン)

となっています。ロータリーは“国際奉仕”を目標に集まって来た方々ばかりです。

ロータリー財団の定義をもう一度ここで見直して見ましょう。

「①非営利財団法人で、②困っている人や、有意義なプロジェクトに対し、③大学生、教師、事業、及び専門職務に携わる人々の国際交流に教育的補助金を提供する。④その目標



は、国際レベルの人道的、教育的プログラムを通じて世界理解と平和を達成することである。」となっています。

そしてこの定義にのっとり、財団への寄付行為がなされるわけですが、その寄付の具体的なシステムとして種々あるわけです。つまり、

ポール・ハリスフェロー

ポール・ハリス準フェロー

ポリオ・プラス募金

ベネファクター 等々であります。

私共多摩グリーンRCでは本年度ポール・ハリスフェローを3人達成の目標をもっています。特に最近ドルの換算率が、1\$ = 120円で計算されることになりました。より寄付し易い様になっている現在一人でも多くの方に、このポール・ハリス・フェローになって欲しいと思います。又、毎年分割していくポール・ハリス準フェローの方法でもよいと思いますので、一人でも多くの方々に参加をしていただきたく、お願い申し上げます。

特に最近の制度改革で寄付された60%の資金が、この地区に於いて有効に利用できるようになり、より身近かになりました。このことによってこの地域からの奨学生の数も増加してまいりました。尚一層の御協力をお願いする次第です。

★ 会 計 報 告

伊神 稔

11月末現在で収入が53%、支出が37%となっております。

ニコニコボックスは前年度繰越が 2,838,013円で本年度が 872,000円です。支出は誕生日祝 115,000円、イースタンリーグ協賛金が20万円となっております。

★ 誕 生 日 祝

親睦委員長 杉田 誠

〔夫人誕生日祝〕

菊地 知恵子(10月) 中山 洋子(11月)

☆ 同 好 会 報 告

★ グリーンテニスクラブ 大松 誠二

12/14(月)、PM5:00より今年最後の練習を一本杉会場にて開催します。その後に忘年会をいたします。

★ ゴルフクラブ

伊神 稔

12/15(火) 府中カントリーで行ないます。その後「ジーザ」にてPM4:00より忘年会を行ないます。

~~~~~【 卓 話 】~~~~~

### 『埋蔵文化財と多摩ニュータウン』

埋蔵文化財センター 石井 則孝様

埋蔵文化財と云う面白い話ですが、この中で埋蔵文化財で大変御迷惑をお掛けした方、又私たちの事業で大変懐を豊かにした会社もあられたと思います。本日は私の知人もおり、大変心強く思っております。



皆さんの中には考古学と云うと、何だそんな学問と云う方もおられますが、実は現在考古学はブームであります。毎日の新聞、テレビ等で見ているかもしれませんが、先日群馬県の山の中で縄文時代の石器が見つかって、大変大騒ぎをしているようであります。

多摩ニュータウンも昭和40年に調査を初めて、いろいろなことがあって私のいる東京都埋蔵文化財センターは昭和55年に出来ました。それ以降13年間大きな組織として調査をして参りました。このニュータウン地域は約3000ヘクタールあります。その中に 964ヶ所の遺跡が登録されております。世界を見ても、丘陵全体を発掘するということはまれであります。当初、この丘陵全体を掘るには約 500億円以上、50年以上かかるのではないかと話がありましたが、一応平成8年で調査の方は終了する予定であります。この我々の調査費は皆さんの税金を使って行なっておりますが、予算も約 300億で終了する予定になっております。

この多摩ニュータウンは大変な遺跡が出ております。私共の広報誌「多摩のよこやま」これは万葉集に歌われております言葉です。「縄文誕生」と云う冊子も配布してあります。この縄文誕生の冊子により説明致します。

この多摩ニュータウンは養蚕と炭の生産が中心であったと思います。私は14年前に着任



しまして、当初は約1000人の人達の協力で作業をしてまいりました。現在ではほぼ90%調査を終了し、約半数の人で調査をしておりません。最初は多摩センターを中心に作業をしておりましたが、現在では町田市側と稲城市の一部で行なっております。まもなくニュータウンの調査は終了する予定であります。

今までで関東地方で一番古い遺跡は三万年前と言われておりましたが、それを超える五万年前の石器が見つかりまして、これは稲城寄りの場所であって、一躍多摩ニュータウンを有名にしました。何故五万年前かと云うと地質学上火山灰の研究が進んでいて、長崎のアイダ火山、近くでは大山の火山のようにローム層を掘ると帯状に出てまいります。その年代測定が良く出来ておりまして、五万年前の火山灰をはさんで出てきた石器だからです。この石器を調べますと栃木県の中川の石であって、五万年前に200キロも離れた処から運ばれたもので、これが五万年前の大発見であります。この石器は良く貸し出されていて、センターにない時もあります。通常ですと旧石器時代と言いますと一万年前から三万年前と云われております。センターから由木堀之内にかけて旧石器が多くあります。従来は多摩ニュータウンには旧石器時代のものはあまりないと言われておりましたが、今は一般的なものとなりました。

先が尖った石器は旧石器時代から縄文時代を繋ぐ石器であります。旧石器時代は槍で物を突く、鋸になりますと縄文時代以降であります。一万年前の石器が出ると云うことは日本で初めて土器を使った時代になります。最古の土器も多摩ニュータウンから出ております。「多摩ニュータウン遺跡群の縄文時代草創期」で縄文時代と云うのは創期から晩期の約一万年前を想定したもので、草創期の土器の発見によりまして、更に古い土器があると言うことで、約一万二千年前のローム層に食

い込んで出てまいりました。これが日本最古の土器と言われております。多摩ニュータウン遺跡群土の隆起線土器は、約一万一千年から、約一万年前で、日本人が初めて使った土器を多摩ニュータウンでも使っていた。東京で人類がいつごろから住んでいたかと云うことが、この多摩ニュータウンで解決出来た訳です。

次に縄文時代創期の土器は底が丸いものであります。縄文時代の創期、前期、中期、後期と云う、一万年前から三千年前までの各時代の大集落が多摩ニュータウンで発見されております。従来は奈良、平安時代の住居が多いと言われておりました。逆に縄文時代の大集落が出てきております。その中で土偶の類或いは耳飾りの類で5000年前のものが出ております。大体はお墓からの出土で丘陵の奥であります。これは地震により一気に遺跡が埋まってしまったことでミニボンベイであります。そこを掘ってまいりますとローム層があって、取り除くとぎっしりと土器が詰まって、そこにはお墓があって、耳飾りがあり、150体の関係土器が出ました。これは縄文土器を飾る前期のものであります。埋蔵センターにこの縄文の住居跡を復元してあります。多摩ニュータウンは縄文時代の宝庫ということになります。――中略――埋蔵文化センターの隣には縄文の村があって、縄文時代の前期、中期、後期の竪穴住居を復元してあり、土・日曜日は多摩市の高齢者事業団の方によって、中で火を焚いて、作った土器で湯を沸かしたりして実演しております。ぜひ見学に来てください。又春夏秋冬、いろいろな講演も行なっております。一番の人気は土器作りで、30人程募集すると200人程の応募があります。

多摩ニュータウン3000ヘクタールの中に約1000ヶ所の遺跡がありまして、その中から日本を代表する数々の遺跡、遺物があることを知っていただければうれしく思います。



## 東京多摩グリーンロータリークラブ

会長：赤尾恭雄  
幹事：遠藤二郎  
会報委員長：奥田文夫

副委員長：津守弘範・委員：北村幸彦  
杉田 誠・佐伯和廣・隅 耕造  
小島周二郎

事務局：東京都多摩市落合547  
多摩センタービル7F  
TEL 0423(72)6463/FAX 0423(72)6491

※例会場 多摩そごうデパート7F サファイヤパングェットルーム

※例会日 毎週水曜日12:30 月の最終例会18:30